

資料 7. 事業系ごみ質組成調査結果概要

実施時期：平成 27 年 8 月 3 日（月）、4 日（火）、6 日（木） 1 日 2 回、計 6 回実施

調査方法：今泉クリーンセンターに搬入された事業系ごみをピットで攪拌し、そのうち 200 k g を対象

表 産業廃棄物、一般廃棄物・資源物・一般廃棄物・可燃物の割合（湿重量比）

No.	大分類項目	No.	中分類項目	No.	小分類項目	調査回 調査日			平均 %	最大 %	最小 %		
						産業 廃棄物	資源 (一廃)	可燃 (一廃)					
1	紙類	1-1	新聞紙（折り込み広告含む）			●			1.31	1.92	0.98		
		1-2	雑誌（本を含む）			●			1.07	1.81	0.43		
		1-3	ダンボール				●			0.51	0.82	0.10	
		1-4	紙パック	1-4-1	アルミ付き				●		0.26	0.38	0.17
				1-4-2	アルミなし			●			0.79	0.98	0.67
		1-5	ボール紙	1-5-1	容器包装該当			●			2.26	3.07	1.55
				1-5-2	容器包装非該当			●			0.44	0.68	0.24
		1-6	カップ型容器（容器包装該当）					●		0.18	0.27	0.07	
		1-7	紙コップ・紙皿					●		0.58	1.60	0.07	
		1-8	紙類・包装紙	1-8-1	包装紙			●			0.30	0.89	0.07
				1-8-2	紙袋			●			0.44	0.97	0.15
		1-9	色白紙	1-9-1	オフィス用紙（色白紙）			●			0.54	0.94	0.12
				1-9-2	そのほか色白紙			●			0.19	0.55	0.02
		1-10	色付紙	1-10-1	オフィス用紙（色付紙）			●			0.03	0.07	0.00
				1-10-2	封筒			●			0.13	0.22	0.03
				1-10-3	そのほか色付紙			●			0.09	0.17	0.02
		1-11	その他紙類	1-11-1	紙おむつ（大人用）				●		10.35	17.35	4.74
				1-11-2	汚れた紙類				●		12.44	14.80	10.25
				1-11-3	シュレッダー紙			●			0.03	0.17	0.00
				1-11-4	伝票、レシート				●		0.51	1.90	0.02
				1-11-5	紙類の禁忌品				●		0.04	0.10	0.02
1-11-6	特定の事業所から出る紙類（産業廃棄物）					●			0.00	0.00	0.00		
1-11-7	その他						●		0.41	1.09	0.05		
小計								32.90	40.17	25.84			
2	プラスチック類	2-1	ペットボトル	2-1-1	500ml 以下	●			0.21	0.37	0.05		
				2-1-2	501ml 以上	●			0.13	0.32	0.02		
		2-2	発泡スチロール	2-2-1	白色トレイ	●			0.09	0.22	0.02		
				2-2-2	色付きトレイ	●			0.03	0.05	0.00		
				2-2-3	魚箱類	●			0.01	0.05	0.00		
		2-3	容器包装該当プラスチック	2-3-1	容器類（箱、容器、チューブ类等）	●			2.11	2.53	1.60		
		2-3-2	包装類（容器類以外）	●			6.77	8.01	5.09				
		2-4	プラスチック成型品	●			0.43	0.99	0.14				
		2-5	排出容器等（外袋）以外のレジ袋（容器包装該当類）	●			1.10	1.54	0.50				
		2-6	その他プラスチック製品（容器包装、プラスチック成型品非該当）	●			1.84	3.44	0.73				
小計								12.72	15.50	9.72			
3	木竹類	3-1	植木剪定材	3-1-1	木・草類	●			1.80	5.53	0.00		
				3-1-2	竹・シュロ類	●			0.00	0.02	0.00		
		3-2	植木剪定材以外				●		1.85	5.58	0.42		
小計								3.65	5.95	0.88			
4	厨芥類	4-1	厨芥類	4-1-1	調理残渣、食べ残し等			●	42.34	49.95	34.52		
				4-1-2	未開封食品類			●	2.48	9.67	0.01		
小計								44.82	50.06	37.82			
5	布類	5-1	事業活動特有の布類			●			0.00	0.00	0.00		
		5-2	その他のリサイクルできる布類				●		0.27	0.49	0.00		
		5-3	リサイクルできない布類				●		1.39	2.21	0.45		
小計								1.66	2.48	0.45			
6	その他可燃物	6-1	皮革製品				●		0.19	0.59	0.00		
		6-2	皮革以外（その他可燃物）				●		0.86	1.47	0.39		
		6-3	ゴム類（ゴム製品）			●			0.34	0.68	0.09		
小計								1.39	2.15	0.62			
7	金属・ガラス類	7-1	金属類	7-1-1	飲食用アルミ缶	●			0.08	0.37	0.00		
				7-1-2	飲食用以外アルミ缶	●			0.01	0.03	0.00		
				7-1-3	飲食用スチール缶	●			0.07	0.24	0.00		
				7-1-4	飲食用以外スチール缶	●			0.00	0.00	0.00		
				7-1-5	缶以外	●			0.14	0.37	0.05		
		7-2	ガラス類	7-2-1	ビン類	●			0.21	0.60	0.00		
				7-2-2	ビン類以外	●			0.02	0.05	0.00		
				小計							0.53	1.34	0.16
8	その他不燃物	8-1	危険・処理困難物	8-1-1	危険・処理困難物	●			0.09	0.50	0.00		
				8-1-2	排出禁止物	●			0.01	0.03	0.00		
		8-2	小型家電	●			0.02	0.10	0.00				
		8-3	その他（その他不燃物）	●			0.14	0.84	0.00				
小計								0.26	0.86	0.00			
9	排出容器等	9-1	排出容器等				●	2.07	3.05	1.43			
		小計						2.07	3.05	1.43			
合計								100.00	-	-			
うち産業廃棄物合計						●			13.85	16.06	10.07		
うち資源化の可能性のあるごみ（一廃）							●		10.20	13.50	7.38		
うち燃やすごみ（一廃）								●	75.95	79.20	70.44		

事業系ごみの組成調査結果では、湿重量比では産業廃棄物に該当するものが約 14%、一般廃棄物のうち資源物に該当するものが 10% 混入していた。つまり、事業系ごみとして搬入されたごみのうち、湿重量比で約 24% の異物が混入しているという結果だった。